

Nº 947.BASTOS. 28 de JUNHO de 1968. O PROGRESSISTA REG. N° 22695
Nº 4576 SÃO PAULO, A. P.

不卜不
通之物

長椅子
27

コチア産業組合バストス倉庫

現在はコチア産業組合バス・トス倉庫と呼んでいたが、進出したのは一九四八年である。養蚕バス・トスの崩廃による経済混亂のこととはこれまでにしばしば記述したところであるが、バス・トス産業組合の麻痺も多く、組合員に失望感を与えて、バン・デランテ組合の前身が出来、シユケリ（今南伯）組合の前身が出来た時、時を同じうしてコチア組合出張所の前身となる団体があつた。

養蚕景気の後期には早くも次の時代に脚光を浴びるものは養鶏以外になしとする機運が醸成され、且つ着々と実行に移されようとしていた時である。これに着眼して別個の運動をはじめたのは、栖原義一、管波誠、佐藤重吉の諸氏であつたが、この一党的謀将として田中稔氏が采配をふるつたのは注目すべきである。

一九四八年新組合といふ養蚕家組合の転向者たちが、養鶏をはじめ、田中稔氏を主班とする「バス・トス生産者組合」を設置に踏み切り、田中氏の率いる組合を倉庫の名称でコチアの下に入れたのである。当時の組合員は四十家族であった。

田中倉庫主任の僚出していた点は、鶴卵をコチア本部に送るだけでなく、一般農産物も他地方に送る販路も開拓したことである。パラナ州、ロンドリーナ、ソロ線ブルテンテに蔬菜倉庫を設け、主として野菜を、西爪は聖市^{セント}輸送して大成功を収めた。バストス西爪、バストスメロコンが今日鋭々たる名声を馳せいるのも、コチアバスク倉庫の田中主任時代の功績として記録しておきたい。

田中氏は一九五四年三月、陶器業に転業し、後任に畠中仙次郎氏を推した。畠中氏は移住地支配人であるが、コチアに入つて、その健実さに驚いた由である。故下元健吉コチア専務が河合武雄氏を伴つてバス^{トス}に乘込み、倉庫階上サロンで、コチア産組の組織を説明し、近代組

Sapataria Bastos

早川井店

品が貰くて安いそれが
それがハヤカワのモットー

食 堂 う わ ま じ 二

HOTEL USAM

A black and white caricature of a woman with short, dark hair, wearing a patterned top. She has a wide, smiling expression with her mouth open. To her left, there is Japanese text written vertically.

おいしい
名物 うさみうどん

了ナリガ一
世人さ

支那料理は一品料理
やきそば ぎょうざ

日本式一品料理
おいしいものの色々

100

10

シネマの
お帰りには
是非お立ち

寄ニトシ

三

四

品が良くて安い、

札、皮革製品の入

10

11

三

卷之三

方について講演を

友谷千丸氏が後を
はると組合員も増
く程の数字となつ
たのは一九六
子了は大変貌をと

襲つた。
し、モヴィメ、
た・宇都宮シヨ

即ち、これまでバストス倉庫といつた
称は「聖西卓協バストス倉庫」と改称
され、奥パウリスタ線の各駅に散在する
同組合員がコチア本部と取引をする形と
なり、単協という組織を作り、その組織
が全伯的に統合されて大コチアを形成す
る型態をとるに到つた。新しい組合の在
り方を示したわけである。

一九六六年十月にはグロリア工区に鶏
肉處理場＝アバテド・ロコケアが出来た。
一九六七月にはグロリア工区イアクリ
地区に種鶏場孵化場が新設された。何れ
も近代式設備をもつ南米唯一乃至有数の
施設であることを付言しておく。

コチア産組の鶏肉處理場は正式な呼称はコチア産業組合中央合バストス屠殺場^{II} ABATEDOURO BASTOS C.A.C.C創業一九六六年十一月。一日の處理羽数一万六千月產二十五万羽と称する漢大な生産能を發揮してゐる。

それより三年前京野四郎州議さんが、時の農務局長を説いてバストスに鶏肉處理場を作ろ計画をして、バストス人をようこぼせたことがあつたが、長官が代つたこと、長官の説得にも拘わらず資金の扉らが開かれなかつたこと、など重つて、遂にこの時は陽の目を見ずにしまった。コチア倉庫の組合員は、汎パ線の養鶏家に載をとばし本部の理事を、動かして、コチア産業組合の事業として建設することに成功した。その熱意は大したもので、建設施設費の三〇%を超える程自らの犠から出資していゝ。製品は殆ど聖市市場に送りこまれてゐる。

コチア産業組合中央会イアクリ孵場^{II} INCUBAÇÃO IACRÍC.A.C.C. が出来たのは、一九六七年九月であるが、同種鶏場は一年早く同所に種鶏場を開設した。アバテドウロが出来ると肉鶏を多數生産せねばならぬ、肉鶏用のビントの需要は急激に増加するので、インクバードールで昼夜兼行大量の肉鶏及び採卵用のビント生産に拍車をかけてゐる。今のところ月產二

バス・トスが最近経済的に伸長していふことは驚くばかり、小ムニシツ・ビオにしては、その生産量驚くげかり、全伯で三位四位を下らない生産を上げていると聞けば、養鶏人ならずとも前向きにならざるを得ない。

養鶏の将来

バストスが股脛を繰けろのは一に養鶏のおかげであるが、この養鶏には、モウイエントの高下が甚しく、必ずしも良い時ばかりではない。本年五月中旬より卵

いろいろ分らぬことはカリ
ハリでは米ベの代表が予備会議を開いて
いるが双方悪口の応酬、会談にはいろ
うとしない。現地では米の北爆がつづ
ベトコンはサイゴン市砲撃に大奮だ。戦
争をつづけ乍ら、会キでもあるまい。戦
争をやめないで相手だけに手を引かせよ
うとしているようを見える。
ベトナム戦ぐらいわけのわからぬ無意
義な戦争は外にないだろう。

AUTO ELETRO TECNICA BASTOS YABUUTI S/A SHIDA

RUA ADHEMAR DE BARROS 483 FONE 19

主靈 〇〇〇〇

電氣化ばば登自登五雲

スルガの雲霧に、不思議な氣氛が漂つた。

御 機動車 機械工事会社

ノ事の干玉ハバリリゾニ事用ノ事

ナ 金力のア 上配トを一ハ

古事記の「線ル致切」下右修の「」

新規の修ルニアマレ迅

の速さをもつて、充満理屈の切口をいくつも

卷 坎 雨 致

四
七
毛
智
ノキ
青

ま 一 住

卵価は上昇しはじめ、六月下旬には史上最高を示し四十四銭（新）というし、CMも一応片がついているので、一箱十五コントの純益はあるだろう。月産三百箱出す人は四千五百コントの儲けだ。こんなことが一年もつづいたらどうなるか。しかし、過去三ヵ年は養鶏家にとつては最悪の年だつた。鶏卵安と重税にあえいだ記憶は忘れようとしても忘れるものではない。しかし養鶏はバストスにとつて最後的な防壁である。この線を堅守することは、バステンセの任務といわねばなるまい。それには、防疫と完全管理、堅実な経営の二本立て進むことである。糸音

新 壴 壴

SULXIN=SULFA-NETOXY-PYRIDAZIN

医学界でも抗生物質の耐生菌に対し、スルファ剤の使用が盛んになっています。獣医界でも同様、新らしく開発されたスルファ剤使用が脚光を浴びています。

SULXIN はその新らしく開発されたスルファ剤です。

特長 以前のスルファ剤と異なり毒性がほとんどない
速効性、且つ持続性を有す。

水溶、及び銅料添加、何れも可

抗生素質の耐生菌に対して有効

原虫(コクシーム)細菌性呼吸器病(コリーサ)
に有効であるので経済的。

VETIFARM S/A AGROPEG LTDA

DIRIJA - SE
A.T.USHIAMA

VETIFRN

AV. 18 DE JUNHO 37

牛尾貴國

F O N E 2 4 6

は。さあ、何年前だつたか、覚えていな
アグロリア 1 区の本田好氏所有の土地二十
アルヘル^キ買受けて移転した話をきいたの
で、一度訪ねて見たいと思つていると、
梅山狼村の縁談のことで小松の家を訪問
することになつてしまつた。
戦後数年たつた頃だから、十七八年も
前のことになるか。当時私はウニオント
区の入口に住んでいた。町まで一キロ、
町を横切つてグロリア道にさしかかる、
会館のある付近ときいたので、ニキロも
あろうと、徒歩でグロリア道に入ると間
もなく、後からコム輪のカロ^リサが追い
ついて来た。
ふりむくと鶴の飼料らしいものを満載し
、五十がらみの上品なおやぢが綱を曳いて
馬を追つてゐる。未知の人だが田舎途
だから「やあ、今ン日は！」と双方から
挨拶したのがきっかけで
「どこえ行きますか！」
「会館付近の小松君の所を訪ねるのです
が！」

ですよ、時に小松さんとお知り合でし
たした知り合でもないが、俳句の仲間
がなないんでね！」
「小松さんもグロリアⅠ区へ入植して居
たが、なにかと話をして歩いていると小松君
の家の付近まで来た。「やあ、お蔭で早
くわかりました」と別れた。その
人が今思い出すと松森留藏氏である。
その後ウニオンの土地をはり、町
に出て貪食ぐらしをすることが多
く、絶えて松森氏にあうこともなく、忘れ
てしまつていた。
それから数年後、バストス産業振興会
といふ一寸とした団体が出来て、私がそ
に關係しなかつたう松森氏と今日の如
く冗談をいつたたり交遊を持つ
に到らなかつたかも知れない。
グロリア道で道連れになつた時の印象
では、言葉がややズーズーだつたこと、
その割合に身なりはシャンとして、まん
ざらボンコツでもなさそうに見えたこと
。眼がパツチリとして、若い頃は相当な
男前だつたろうと見受けたことなど
であつたが、その松森老と再び相見ま
る来親交をつづけることになろうとは、
人生はきまざなものである。
第一の出合は五六年前で、バストス

実行した。このセッション巡回運動に参加したのは、三吉^{みや}や年若では、前山・上西・山中の三氏であつた。ある日アルト区訪問の時、車がなくて困つたが、ゾロリア工区まで出かけ、桧森さんの車を引張り出した。弓削隆見氏の兩人だけだつた。結局、山中氏の運転でアルトの会館に行つて見たう、当時の区長河西静夫氏・副区長バス^{トス}産業振興会の主旨だけ話して帰ったが、桧森氏はそんなきづかけで、吾々の運動の協力者となつたわけである。今から数年前バス^{トス}は何となく動搖していた。養鶏で立直つたといつても、養鶏自身の将来について確固たる自信をもつ人があつたわけではなない。これではいけない。もつと養鶏なり、その他自分事も出来ない。といつて強力組合がボツボツ力を入れかかつて見つたのである。バス^{トス}の農業に対する自信をもち、土地を放棄して、バシユダする程のことなし、振興会の仕事は自然金融方面に分野を見つけて、幾分でも庶民の御力になろうとする動きとなつた。桧森氏は谷口会長の次席として、吉浦氏と肩を並べて副会長になつた。これが私との二度目の出合いであった。

桧森氏は、當時、バス^{トス}産業組合の理事長だつた。だから自分の地位からいっても、バス^{トス}産業の振興をとなえてもらおかしくはなかつたのである。バス^{トス}産業の振興とうたつて見つたのであるが、微力で何事も出来ないといつて、强力組合がボツボツ力を入れかかつて見つけるのに横槍を入れてアシユダする程のことなし、振興会の仕事は自然金融方面に分野を見つけて、急速に年をとつた。頭は半白にして、少しき疎^疎やせ型ではあるがまだ色氣満々、我々仲間では吉田六三吉氏と並んで、若年寄りの株である。今年六十八歳というから敬老会入りも、もうまちかだのに違ひ者なものだ。人間七十ともなれば大体セックス的に落伍するものが、吾々仲間では色々娟薬を使つたり、ホルモン剤をのんだり、牛の脳垂体を注射して辛じて青春を保持しているわけだが、桧森氏は年少ながら牛の脳垂体を一本打つと二ヶ月位効くといつて皆をうらやましがらせた。

老人の性談義は、どこまでがほんとで、どこから先きが法螺であるか、人々判

同窓會

三 小 学 校

久しぶりの会合を催します。
御出身者は是非御参加願います

日時 七月二十日 午后七時

準備の都合がありますから前以て御
用意下さい。

通緝失志
郵函 九十一番

世話人

梅山喜三郎

SULMET は 鶏の病氣を治す新薬

BLEMCO

伝染性感冾・咯血症コ
ビントの死亡率を著しく低下す
ソツバ匙一杯を二リットルの水
一瓶五百Cm³を六十五リットルの
感冾なら、二日間連続的にのみ
コレラ・プロトーゼな六日以上ナ
鶏病、用法について詳しいこと

A black and white line drawing of a hen standing on its legs, facing left. The hen has a dark comb and wattle, and its feathers are drawn with simple lines. Its legs are crossed at the ankles.

ブレンコ代理人

伝染性感冒・咯血症コレラ
ピントの死亡率を著しく低下する。
~~~~~  
適応症

ソッパ匙一杯を二リットルの水に溶く  
一瓶五百㎤を六十五リットルの水に溶く  
感冒なら、二日間連続的にのませる。  
コレラ・プロトゼな六日以上十二日迄  
十二%溶液  
する

鶏病、用法について詳しいことは代理人におたずね下さい。

北海道出身、一九五八年十月バス<sup>トス</sup>  
植<sup>バ</sup>養<sup>ク</sup>鶏<sup>ジ</sup>とポン<sup>カ</sup>ン<sup>ト</sup>て大<sup>ヒ</sup>に當<sup>タ</sup>て、今<sup>ハ</sup>  
又<sup>ハ</sup>ス<sup>ル</sup>ル<sup>フ</sup>ラシル組合<sup>シラフ</sup>の出<sup>ハ</sup>荷<sup>ハ</sup>筆<sup>ハ</sup>頭<sup>ハ</sup>人<sup>。</sup>本<sup>ハ</sup>  
中<sup>ハ</sup>沢<sup>ハ</sup>さん<sup>の</sup>お氣<sup>ハ</sup>に入<sup>リ</sup>の一人<sup>と</sup>自<sup>ハ</sup>他<sup>ハ</sup>と  
に認<sup>ハ</sup>られる人<sup>・</sup>ここ十何年<sup>に</sup>急速<sup>に</sup>の  
ひた<sup>ハ</sup>バ<sup>ス</sup>テ<sup>ン</sup>ヤ<sup>。</sup>として特記<sup>さ</sup>れる一人<sup>で</sup>  
は<sup>ニ</sup>い<sup>カ</sup>と思<sup>わ</sup>れる<sup>・</sup>  
息<sup>子</sup>の正<sup>サ</sup>ん<sup>が</sup>又<sup>ハ</sup>や<sup>り</sup>て<sup>で</sup>、親<sup>に</sup>似<sup>ハ</sup>ぬ  
息<sup>子</sup>とい<sup>わ</sup>れる位<sup>の</sup>き<sup>れ</sup>者<sup>、</sup>こ<sup>う</sup>い<sup>う</sup>人<sup>・</sup>  
ち<sup>が</sup>多<sup>け</sup>れ<sup>ば</sup>多<sup>い</sup>程<sup>、</sup>バ<sup>ス</sup>ト<sup>ス</sup>の將<sup>来</sup>  
ま<sup>す</sup>ま<sup>す</sup>明<sup>る</sup>い<sup>とい</sup>つ<sup>て</sup>も過<sup>言</sup>ではな  
い<sup>。</sup>  
ところで、ポン<sup>カ</sup>ン<sup>の</sup>味<sup>である</sup>が、バ<sup>ス</sup>  
ヘ<sup>ト</sup>ス<sup>ひ</sup>ろ<sup>し</sup>とい<sup>え</sup>ど<sup>も</sup>、桧<sup>森</sup>氏<sup>の</sup>ポン<sup>カ</sup>ン<sup>に</sup>及<sup>ぶ</sup>もの<sup>は</sup>ない<sup>と</sup>、私が審査員<sup>な</sup>  
ら<sup>す</sup>ぐ太<sup>鼓</sup>判<sup>を</sup>押<sup>す</sup>ね。それはその苦<sup>外</sup>のポン<sup>カ</sup>ン<sup>食</sup>べ<sup>た</sup>こと<sup>ない</sup>んだもの。  
談<sup>は</sup>さ<sup>て</sup>お<sup>き</sup>、桧<sup>森</sup>氏<sup>と</sup>つきあ<sup>つ</sup>て見<sup>る</sup>  
すぐ愧<sup>れ</sup>ち<sup>や</sup>うから。赤<sup>音</sup>

オウリンニヨス  
バストス  
野球戦

去る六月廿三日(月)オウリソニス市より野球チームの来征を受けて、バクトス少年軍及び、オールバストスチームそれが一戦に及んだ処、少年軍はバストスが強く4X2で優勝。次いで青年軍とな

カンに及ぶものはないと……私が審査員  
ならすぐ太鼓判を押すね。それはその苦  
・外のポンカン食べたことないんだもの。  
冗談はさておき、榎森氏とつきあつて見  
な・すぐ懼れちやうから。糸音

たちが多ければ多い程、バストスの将来はますます明るいといつても過言ではない。

ところで、ポンカノの味であるが、バストスひろしといえども、桧森氏のポン

蛮界抑

西原ハンスター・デン記

るとオ軍が強く、バストス軍善戦に努めたがろ×ろで引分けとなつた。

## 続々來征

次の日曜七月七日には、オズワルド、クルレス軍、ブ・ブルデンテ軍、ドラセー十軍來征、少年及び青年軍の試合が行われる筈、さぞ大接戦を演ずることであらう。

# 蛮界抑留記

西ハニスター原享談

わたしたちの船がサンタカタリーナに進路をとつて、それから二日目、沿岸の山々の形からおしはかつて、この附近と思われる所に船をとめ、探つて見たが港の入口が発見出来ない。行き過ぎているのではないかという者もある。船の進路のは定まらず、途方にくれているうち、空の雲行きがあやしくなつて来た。やがて強い東風が吹きだし、海は三角波をあらげて荒れはじめた。やがて雷鳴を伴う豪雨がやつて来た。うるしのよくな暗夜にいなすまの走るさまたとえようもなない恐しさであつた。船は木の葉のようにならぬ乗組員は皆生きた心地もなか





のことを語つた。それによると、この老人は、今より三年前、スペイン領リオ・ダス・プラツクへスペイン人探検家サラザール隊長によつて、一五三七年八月十五日に創設された町のアスンソンより、約三百マイルの地点にあるこのサンタカラタリーナに来た者である。彼は、スペイン人と交友関係を結ぶカリジヨ族の土人の協力を得て、スペイン人の食料とするマンシヨオカヘアラジル産の木いちょう栽培している者である。そこで、彼は、同國の人々に、「こんなに本國を離れた土地であえたことは、何にも増してうれしい」と緋りかえして述べ、自分の村へ案内することを申し出た。

第十章 土人たちと共に本船へ  
カリジヨ族の部落に、ただ一人の白人として三年も住んでいるその老人とわたくしちはさまざま話をした後、彼を本船まで案内することにした。すると老人は「まず土人の酋長やおもだつた者を代表として、先に船へお連れなさい。わたしは、その後で、行かせてもらいます」というので、老人の意志を尊重して、土人の代表者案内した。

キタンダ  
バーレ  
レストランテ  
野菜  
食料品  
名物手打うどん  
やきめし  
やきそば  
鮮魚  
おさしみ色々

東阪商店

1-8

定食 日本式  
皆様のサロシが出来上りました。  
どうぞ御利用下さい  
おしゃせ  
日曜祭日でおもてのボルタがフエンチャの時でも横のボルトよりおいで下さい。よろこんでアテンデさせて頂きます。

阪東商店



# 油絵展覧会

## 下田菊治

### 場所 生長の家会館

### バストス

### 期日 七月十九・二十・廿一日

### 、朝九時より夕方五時迄

連戴  
真宗とはどんな教えですか

連載

小山乙若丸

1 罪の自覚

眞宗とはどんな教えですか  
1 罪の自覚

バス通過オーバス時間表

七時 · 十時半 · 十二時 · 十五時二十分  
十二時 ·

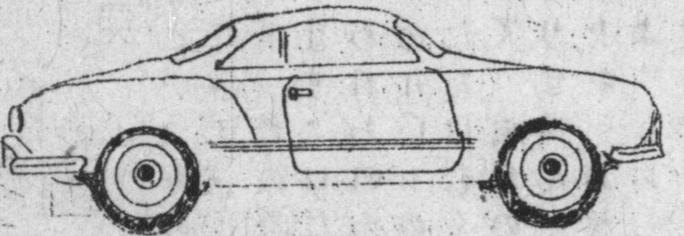
|         |         |     |        |
|---------|---------|-----|--------|
| 七時      | 十時半     | 十二時 | 十五時二十分 |
| 十七時     |         |     |        |
| マリリア行   | バス      | トス  | 発      |
| ドラセーナ行  | バ       | スト  | ス発     |
| 十五時二十五分 |         |     |        |
| ヒ時三〇分   | 十一時二十五分 | 十三時 |        |
| 十六時四十分  |         |     |        |

金一對也

ウニオソニア男女青年団

故御父上様御不幸の節香奠返しとして御寄附下さいました

# フォルクスワーゲン Volkswagen



**カルマンギーア 1.500**

コンビニ

# ヴォクス

# ピックアップ。

# カリフォルニアモトール AIS

## California Motor S/A

Oswaldo Cruz

C. POST. 156



萬人の愛用車 大衆によろこばれる世界の高級車各戸一台

|                            | <i>Ariso de Cine</i>                                     | <i>Bastos</i>                           | 立本              |
|----------------------------|----------------------------------------------------------|-----------------------------------------|-----------------|
| 七月二日(火)三日(水)兩夜とも八時<br>天然色  | 林檎の花咲く町<br>若人よ明日を呼べ、希望にはばたく青春の夢、名子役 松野泉                  | 木 橋 の 花 咲 く 町<br>東宝 天然色                 | 高石かつえ 白川由美 峰健二  |
| 七月五日(金)八時<br>天然色           | わんぱく天使<br>パパはお馬でママはインテアン、わたちはやんちやで保安官、                   | わんぱく天 使<br>岸田今日子 フランキ 堤 三木のり平 大空真弓 伴淳三郎 | 六日(土)九時半        |
| 七月七日(日)九時半八時(月)八時<br>天然色   | 涙の連絡船<br>船はいつかは帰るけど、待てど帰らぬ人もある。美しい薩南の海の空に響く哀調都ぶし、        | 涙 の 連 絡 船<br>都 は る み 香 山 美 子 宗方勝巳 大辻司郎  | 藤岡 弘 長門男 中村是好   |
| 七月九日(火)十日(水)兩夜とも八時<br>天然色  | せつたし多め数<br>生きるって難しいことだなあ、でも俺たちには若さと息づまる程なつかしい仲間かいろ、      | せつたし多め数<br>早川保 倍賞千恵子 田村正和 石立鉄夫          | 宍野みゆき 田村正和 石立鉄夫 |
| 七月十二日(金)八時十三日(土)九時半<br>天然色 | バス封切迷 <sup>ハシメル</sup> 九龍の虎・星に誓った猿醫とは神出鬼没、香港ルートに迫る殴打の凄腕紳士 | 宍野みゆき 田中邦衛 中村是好                         | 西田洋子 金子信雄 深江章喜  |
| 松竹                         | 燃える南十字星<br>美しい女の胸にうずく愛の恐怖、                               | 燃える南十字星<br>宍野みゆき 小沢栄太郎 池 邦 良            | 宍野みゆき 戸鍛 田中邦衛   |
| 松竹                         | 背後の <sup>ヒ</sup> 人<br>美しい女の胸にうずく愛の恐怖、                    | 背後の <sup>ヒ</sup> 人<br>桑野みゆき 小沢栄太郎 池 邦 良 | 谷 啓 路加奈子        |
| 近日上映<br>東宝天然色              | 大型冒険喜劇奇想天外<br>東宝独特的特技撮影、挖腹絶倒、南期待を乞う                      | 奇想天外<br>植木等 新藤英太郎 萩原まこと                 | ハナ 葦 星由里子       |
| 近日上映<br>東宝天然色              | 何処へ<br>坊ちゃん先生に美女のアタック、巨乳高に樂し、加山雄三の青春大作、                  | 何 処 へ<br>加山雄三 沢井桂子 東野英治郎                | 原恵子 渥美清         |